

## 会議報告書

教育長	部長	主管課長	課長補佐	主幹	担当	課員
分類	(大) 12	(中) 2	(小) 0	(細) 2	保存	① . 3 . 5 . 10 . 永
会議名	令和8年度第1回合志市社会教育委員会議				報告者	米村 大
開催の日時	令和8年5月18日(月) 13:00~14:00 場所: 総合センター「ヴィーブル」研修室					
出席者	委員	・轟 幸雄・古荘 一也・緒方 初美・坂本 夏実 ・本田 恵子・本田 啓修・平山 洋生・池野 由豊・川畑 愛子 ・米澤 哲也・松本 誉 11人				
	事務局	・中島教育長・牧野部長・渡辺課長・合志課長補佐・田中課長補佐・衛藤課長補佐・米村主幹・緒方主査・古閑主査・浦田中央公民館長・高口社会教育指導委員 11人				
欠席者(委員)	□園田 征士					
<p>1 開会 (司会) 米村主幹</p> <p>2 委嘱状交付 社会教育委員を代表し坂本委員に委嘱状を交付</p> <p>3 あいさつ (中島教育長)</p> <p>皆さんこんにちは。本日はよろしくお願ひします。昨日、私は中学校の運動会に行き4箇所を回りましたが、子ども達が素直できちんと挨拶ができていますね。運動会の中にも、規律や規範そういったものがしっかりと出来上がっているなということを感じました。文化芸術自主事業のイベントでは、こども未来課と一緒にしまして0歳児からの音楽会があり、ヴィーブル文化会館において吹奏楽の響さんが子ども向けの曲をずっと演奏してくれるという会がありました。それに参加しましたが、ほぼ満席で、子ども連れが多く、おじいちゃんおばあちゃんと一緒に来ている子どもたちも結構いました。こういった意味で、合志市は今、人口に関して小さい子どもの人口が全体でどんどん減っている中、合志市の場合、世代の人口はバランスのとれた状態です。そういうことで、社会教育、生涯教育で考えてもやはり従事する人の数が、そこにはしっかり必要でして、その方がどれぐらい地域の中で活動していただくかという点は、私達が積極的に推進していかななくてはならないと思います。昨日の音楽会に私が参加しているときに、あるおばあちゃんが多くの小さい子どものなかに私の孫もいて、音楽を聞かせるような場面は大変感動しましたとの感想を述べられていました。これを聞いて、この音楽会は来年もしないといけない、様々な世代の人が集まれる企画を積極的に考えていくことが大事であると思ったところです。この後、本年度の行事もそういった形で全ての市民の方に少しでもこの地域に住んで、それから生活をしていてよかったというような方向で取り組んでいきたいと思っておりますので、皆様のご協力をよろしくお願ひしたいと思ひます。お世話になります。</p> <p>(司会) 4. 委員長及び副委員長の選出を行ないたいと思ひます。 委員長就任までは、議事進行を事務局で進めさせていただきます。合志市社会教育委員会議規則第2条により、「委員の会議には、委員の互選のよる委員長及び副委員長各1名を置く」となっておりますので、どなたか立候補又は推薦があれば、お願ひします。</p> <p>(坂本委員) 事務局案はありませんか？</p>						

(司会) ただいま、事務局案はというお声がありました。事務局案でよろしいでしょうか。それでは、委員長を令和6年・7年に社会教育委員長を務められた轟委員を社会教育委員長に、栄コミュニティから推薦されています、古荘委員を社会教育委員副委員長に推薦したいと思います。ご承認いただける方は拍手をお願いします。そういたしましたら、議事の方に移りたいと思います。轟委員長の方議長席の方によりしくをお願いします。それでは議事進行の方を事務局より轟委員長の方に代わります。よろしくをお願いします。

(轟委員長) あらためまして、こんにちは。合志市社会教育委員委員長に選任していただきありがとうございます。微力ながら委員長を務めさせていただきますので、皆様のご協力をおねがいします。それでは議題に入ります。5議題(1)令和7年度社会教育委員活動実績につきまして、事務局より説明をお願いします。

(米村) 社会教育委員について簡単に説明をいたします。社会教育委員は、社会教育法に基づき、教育委員会に設置されます。学校・家庭・社会教育関係者や学識経験者から委嘱され、地域住民の声を社会教育行政へ反映させるため調査や助言を行う役割を担います。学校行事の案内や二十歳の祝いなどの協力依頼、また後ほど説明いたしますが生涯学習課の業務とも関係いたしますので、この会議で少しでも理解していただければと思います。では1、令和7年度社会教育委員会活動実績についてですけれども、まず本日の社会教育委員会議ですけれどもこれは年間3回ございます。昨年度は5月11月3月に行ないました。また、熊本県社会教育委員連絡協議会については理事会が2回5月と2月に行われました。7月にありました菊池郡市社会教育委員連絡協議会ですがこれは年に研修会、総会も含めて4回ございます。それと11月13・14日には第55回九州ブロック社会教育研究大会福岡大会がありました。参加者については表の通りです。次に、2ページ目をご覧ください。令和7年度の菊池郡市社会教育委員連絡協議会研修の報告になっています。8月26日に菊陽町中央公民館にて「生きる力を考えてみよう」を大分県佐伯市の宮司であります矢野先生から発表をいただきました。また2月には、福岡県大牟田市の社会福祉法人甘木山学園でありましたけれども、甘木山学園理事の沢口様より視察と研修の方を行っていただきました。以上になります。

(議長) ありがとうございます事務局より説明がありましたがここで何か質疑などございませんでしょうか？質疑がないようですので、次に進みます。続きまして、(2)令和7年度学校家庭地域新推進事業の活動実績について、事務局より説明をお願いします。

(緒方主査) 学校家庭地域連携の推進事業の報告でございます。昨年度は3本の研修会を行っております。1本目は昨年6月の27日ヴィーブルの研修室で行ない、31名の参加者がありました。地域学校協働活動の学校担当者と推進員さんで各学校の中学校区の特色ある取り組みについて検討を重ねていただきました。中身としましては「合志市が大好きと言える子どもの育成を目指して」という大きな目標のために検討協議を重ねていただきました。それに基づきまして、1年間を取り組んでいただいております。次に10月30日、文化会館にて「地域とともにある学校づくり推進フォーラム2025inこうし」と題し、各学校の実践発表会が行われました。約45名の参加者の中で発表を行ないました。合志楓の森小学校と同じく楓の森中学校による発表と最後に古賀委員長によるまとめを行っていただきました。3番目が今年の2月3日同じようにここの研修室で75名の参加者の方の中で講演会を行っていただきました。「合志市が目指す地域学校協働活動の夢実現」と題し、合志市が大好きと言える子どもを育てるためにという内容で、熊本大学名誉教授の古賀先生による講演を行なっていただきました。以上でございます。

(議長) ありがとうございます事務局より説明がありましたが、ここで何か質疑などございませんでしょうか？質疑がないようですので次に進みます。続きまして、(3)令和7年度生涯学習主催講座の方向について事務局より説明をお願いします。

(高口社会教育指導委員) 令和7年度の生涯学習主催講座について報告をさせていただきます。市内の在住者もしくは市内に勤務している方が参加できます市民講座につきまして、7年度は5月の市長講話からスタートをしまして、健康SDGs、多文化共生や著名人の方の講話などを取り組みまして、幅広い年齢層の方に対応できるような形で年11回の市民講座を開催しました。10月には、1日

研修旅行で竹田城下町とくじゅう花公園を見学、散策を通じて学びと交流の方を深めております。参加者の方は、52名の方が参加していただきました。市民講座の受講総数としましては1141名で、昨年度に比べますと23%アップで少しずつ増えてきている状況です。年間の登録者数では528名の方が登録をいただいております。こちらは昨年と比べて46%アップしております。平均で言いますと100名ぐらいの方たちが1回の講座に参加をいただいているような状況になります。次の5ページをお願いいたします。生きがい講座・オンライン講座としましては、年間46講座を編成する中、計42講座を開講することができました。4講座の中止になりました講座は、下の表の5ページと6ページの中に記載をしておりますのでご確認をお願いします。内容に関しましても、子どもの親子講座から、大人向け高齢者向けという形で幅広い内容にて充実するように取り組んでおります。5番のオンライン講座については、令和3年度からオンライン講座等、多文化共生については取り組んでまいりました。オンライン講座も人数的には9名、3名など、若干少ない人数ではありますが、オンラインですので、自宅の方でゆっくりとした中、講座を受けられる内容を皆さんに提供をしております。表の黄色の網掛けの部分が新しい講座となっております。前期・後期合わせてそれぞれ大体7項目の講座は新しいものをとり揃えている状況です。6ページの中段の⑥多文化共生の部分については文化行政に繋がるものです。「台湾文化教室」・「台湾華語教室」・「コミュニケーション英会話教室」など他国の言語や文化を学ぶ講座を取り揃えております。その他、外国人のための日本語講座、また外国人を対象とした講座を編成しています。今年度は応募が少なく開講することができておりません。今は「フラワーアレンジメント教室」や「オンライン英会話」など、市民の方たちが一般的に多く参加される講座に外国人の方も一緒に参加されるような状況となっております。生きがい講座の年度別集計を見ていただきますと、下の表になりますが、7年度で最終655名の方に参加をいただきまして、延べ人数でいうと2600名を超えているような状況となります。最後に7ページを見ていただきます。主催講座ですのでこちらの公民館の方で主に活動をしているのですがその中でも、親子講座と三つの木の家を使ったり、着付けだと和室と鏡が整っている市民講座を使ったり、栄市民センターの大広間を利用して簡単ピラティスなどを開講しました。このように、いろんな施設の方でも、この主催講座の方を利用していただくことによって知っていただけるよう取り組んでおります。それでは最後に次年度の課題解決に向けた取り組みについて説明いたします。多文化共生については7年度について実績として挙げることはできませんでした。現在、外国人の方が求められている講座というものがどういうものなのかとか。そのニーズを、もう少し私達の方で深掘りする必要はあると思っています。また、今はもう外国人のみとあまりこだわらずに、市民との交流ということも少し取り入れて深めていければなど考えております。あと2番の男性参加者の増加への取り組みについてですが、どうしても男性の方の参加が少なく1割程度にとどまっております。男性の方が参加しやすいようなテーマを、今後も講座の方の取り入れる工夫には努めていきたいと思っております。あと市民講座の継続受講については、現在、全体の6割の人が1回のみを受講で終わっております。最初に登録が582名とありましたが、1人の方が2回3回と受講し、継続して講座の方に参加していく状況を作りたいと今後も思っております。そのためにメールアドレスを登録していただくという形で翌月の講座の案内を、皆さんに告知することができると思っております。あと、机上に、次回の市民講座のご案内をさせていただいておりますのでご覧ください。また、主催講座の小さな講座の中で随時、毎月の市民講座をいただいて告知を実施しているところです。次年度において個々のライフステージに応じた多様な学びの場と提供がより一層認められると考えまして、対面講座の大切さを重視しながら、ニーズに柔軟に対応し、社会情勢を踏まえた活気のある、また、速度の高い講座を企画して運営していきたいと思っております。以上となります。

(議長) 事務局より説明がありましたが、ここで何かご質問などはございませんか。

(川畑委員) 多文化共生講座についてなんですけれども、今年度はどんな講座を編成して、どんなものをしていこうというのはありますでしょうか。座学ではなくスポーツを通して私は外国人の方と交流などできるのではないかと考えています。

(高口社会教育指導委員) 今回、お配りいただいている令和8年度の主催講座の申し込みは実際終わっております。そちらの前期の方に、多文化共生の日程は組んでおりません。後期に向けて委託先と一緒に考えているところです。講座の参加される方々との交流の中で、言語やそれぞれの文化を深められるような学びの機会と場所の提供ができればと考えています。川畑さんがおっしゃって

ださったようにその交流という点、スポーツはいい機会ではないかと思いました。こちらの配布物は、各世帯に全部配布はされていますが、どのくらい外国人の方に手にお取りいただいているか不安なところがあります。情報の発信と発信先については今後工夫が必要だと考えております。

(議長) 他にございませんか。報告につきましては以上となります。続きまして議事に入ります。  
(4) 令和8年度社会教育活動計画案について、事務局より説明をお願いします。

(米村) 今年度の社会教育委員活動計画について、基本的には例年と同じです、まず社会教育委員会会議について本日5月18日に第1回目を行なっています。2回目を10月下旬、3月下旬に第3回を予定しております。また、本県社会教育委員連絡協議会につきましては5月29日に第1回理事会として2月に第2回理事会を予定しています。菊池郡市社会教育連絡協議会につきましては、7月と11月に理事会がありまして、8月に総会2月に研修会の予定です。あと11月5・6日、第56回九州ブロック社会教育研究大会熊本大会と71回熊本県公民館大会・熊本県社会教育研究大会が合同にて熊本市シアーズホームで行われる予定になっています。これについては皆様に、案内をさせていただきますのでぜひご参加いただければと思います。以上です。

(議長) 事務局より説明がありましたが、ここで何か質疑はございませんでしょうか？  
ではここで採決をとりたいと思います承認の方は拍手をお願いします。ありがとうございます。それでは資料の案(案)を消してください。続きまして(5) 令和8年度生涯学習主催年間スケジュール案について事務局より説明をお願いします。

(古閑主査) 年間スケジュールの1ページ1枚目の表に、こちらを提供させていただきます。まずクリエイター創業者育成事業になります。市民が市の魅力や情報を発信する映像クリエイターの育成人材事業としまして、今年で11年を迎える事業となっております。今これからですね塾生を募集しまして8月から12月の間行なわれます。このクリエイター塾関連で地域おこし協力隊を3名雇っておりまして、協力隊のイベント、地域活性イベントとしましては「クマコン in 合志」を今月から毎月第4土曜日に開催していく予定となっております。続きまして文化芸術自主事業と文化協会活動支援事業としまして、本日午前中に、第1回目の実行委員会を開催したところです。冒頭にお話がありました通り昨日ですね、ホールの方で0歳子ども向けの音楽会というものを開催していきます。6月14日には、文化協会主催のふれあいコンサートを8月9日に「漫才のDENDO」を開催する予定です、過去2回開催しております。今回3回目の開催ということで予定しております。来年1月23日にはこちらものまねライブになります。3月6・7日に子ども劇団の公演が予定されています。続きまして青少年教育関連事業としまして二十歳を祝う会を来年の1月11日、体育館において開催予定です。現在、実行委員の方を募集しておりまして、アトラクション内容等の企画を予定しております。子供会育成連絡協議会助成事業としまして、4月に、理事会と総会の方を実施しております。8月にスポーツ大会、11月に子どもフェスティバルの開催を予定しております。今年度は9月20日に熊本県の子供会育成連絡協議会の球技大会が合志市にて開催予定でしてその準備をしているところです。最後に青少年育成市民会議活動支援事業としまして、こちらですね学校の長期休暇に合わせて教育パトロールをしており、今年度も、夏休みに回数を増やし委員様と一緒に行なう予定でいます。10月の青少年教育特別講演会では高齢化ということから、青少年を取り巻く環境に関するテーマの講演会を検討していく。私からは以上になります。

(議長) ありがとうございます事務局より説明がありましたが、ここで質疑などございませんか。それでは、学校家庭地域推進事業の説明をお願いします。

(緒方主査) 先ほどご説明しました3本の研修会および講演会と放課後子供教室実施しております。第一小学校と合志小学校で行なっております。くまもと親の学び講座のトレーナー派遣事業も年間を通じてやっておりますので、よろしく申し上げます。以上です。

(議長) 質問ないでしょうか。続いて事務局より説明をお願いします。

(米村) 生涯学習講座運営については先ほど高口から説明がありました通りですが用紙に年間の行

事がございますのでまたご覧ください。あと、社会教育委員活動事業については先ほど申した通りです。指定文化財保存管理事業につきましては、開発が現在増えてきていますのでそれに対応する形で業務を行っております。歴史資料館運営事業では、年3回のふるさと探訪バスまち巡りと年10回の子ども歴史・科学体験教室を行っております。

(議長) 事務局から説明をお願いします。

(田中課長補佐) スポーツイベント開催事業としまして、スポーツ推進連携し、市民の健康増進に繋がるスポーツイベントを開催していきます。イベントとしまして四つの大会を予定しております。6月13日に各区対抗ニュースポーツ大会、10月10日にスポーツフェスティバル、1月9日に合志市健康カントリーマラソン、3月のウォークラリー大会を予定しております。その次のスポーツ推進員配置事業としまして、健康都市合志市実現に向けたイベント開催のために、定例会議を、スポーツ推進委員様と毎月定例会議を行っております。以上になります。

(衛藤課長補佐) それでは続き施設管理班の説明をさせていただきます。こちら施設管理班は4月に新たに新設をしております。生涯学習課では、総合センターヴィーブルを始めとして多数の生涯学習施設、またグラウンド体育館の方を管理しております。一部では長寿命化が必要となっておりますので、このような施設を中長期的に計画を立てて管理する必要がありますので、この度判断を支出しております。まず対象施設維持管理事業について説明をさせていただきます。こちら大きな工事といたしましては、ただいま恵楓園の公園の中の一部を管理して野球場多目的グラウンドなどの整備をこれから行なう予定でございます。こちらは中九州横断道路の建設工事に伴いまして総合運動公園が廃止になりましたので、その代替施設としてこちらの整備を行うものでございます。工事期間は令和8年度7月から令和9年の3月までを予定しております。一部では修正設計が必要となっておりますので、こちらの修正の方も併せて行なってまいります。続きまして総合センター維持管理事業です。こちら総合センターヴィーブルの自家用電気工作物の改修工事を昨年度から行っております。こちらは自家用電気工作物の高圧受電設備は、大きなエアコンがございますのでそういったものを動かすことや、蓋の電力として使うために6600ボルトの高い電圧で引き込んでそれを普通の電圧に戻して使うような設備を改修する工事を行っております。また、三つ目の市民センター維持管理事業について説明いたします。御代志市民センター講堂の吊り天井の改修工事を今年の7月から行ないます。工期としましては令和9年度6月までを予定しております。また、こちらの工事に合わせまして御代志市民センター講堂の他、長寿命化の改良工事を行う計画としております。今年度はまず、実施設計の業務をただいま行なっているところでございます。以上で説明を終わります。

(議長) 事務局より説明がありましたがここで何かご質問はありませんでしょうか。

ではここで採決したいと思います承認の方は拍手をお願いいたします。ありがとうございます。それでは資料の案を削除していただきますようお願いいたします。以上になります。続きまして、その他

(1) 地域学校協働活動の推進について事務局より説明をお願いします。

(緒方主査) 資料の最後のページをご覧ください。地域学校協働活動推進員の活動ということでご説明させていただきます。地域学校協働活動といいますのはその2番目に書いてありますように学校を核とした地域作りを目指しております。地域全体でこの子供たちの学びや成長を支えるとともに、地域と学校が相互にパートナーとして連携協働して行う様々な活動のことです。実際に開かれた学校から一歩踏み出して、学校地域でどのような子供たちを育てるのか。何を実現していくのか地域と一体となって効果的な共同活動が進められています。連携・協働の中、社会に開かれた教育課程の実現に向けて、学校・家庭・地域・行政・子どもの五者連携による一体的な推進を図り、合志市として地域に貢献できる子どもを育てたいと考えております。その大きな目標が「志あわせて夢実現プロジェクトによるまちづくり」でございます。最終目標は、子どもたちが合志市に愛着と誇りを持ち、地域に貢献したいと考える人材を育てることでございます。地域の方々に見守られ、支えられ、支えられながら、豊かな学びや体験の機会を得て、健やかに成長していくことは、地域に愛着を持ち、貢献地域に貢献したいと考える人材を育てることに繋がります。そういう考えのもとに活動しております。裏をご覧ください。各学校に地域学校協働活動推進員さんを配置しており

ます。特に中学校の方は統括推進員としまして、各中学校校区の地域学校協働活動を取りまとめてもらっております。また学校と地域を繋ぐ役目として、推進員さんを配置しております。

(議長) 事務局より説明がありましたが、ここで質疑などございませんでしょうか？

(中島教育長)

「志合わせて夢実現プロジェクトによるまちづくり」ご存知でしょうか？五者連携とていう五者っていうのを実は明確にしています。子どもたちに私が提言をしています、朝から自分で起きる、明日のご飯を食べる。1、学ぶということを何でもいいから学び、テレビ見ても本読んでもいいから学ぶっていう。それを子どもたちにはしましよと提唱しています。それから家庭、これは PTA の方をお願いしていますが挨拶返事をしっかりとさせましようということと、家事をお父さんもおじいちゃんもみんな分業してしましよとというものです。家庭は小さなコミュニティですから、そこで役割を持つことが今の場所を持つことという説明をしています。学校では、子どもたちの自立的な主体的な対応を育てるということをお願いしています。行政も地域住民も加わりチーム貢献します。それぞれのところで地域貢献をしますというのが、シティプロジェクトで、行政が一生懸命やろうとそれぞれがそれぞれの立場で自分にできることにこだわってやっていくと子供たちの夢っていうのは実現していくのではないかなという提言で進めていますのでこの先、思い出していただければありがたいですし、詳しいものが必要でしたら、資料ありますのでホームページでも公開しておりますのでご覧ください。引き続きその他で来年度の熊本県社会教育研究大会、熊本県公民館大会合同大会についてなんですけれども、菊池郡市社会教育連絡協議会の事務局については、持ち回りで行っておりまして、令和7、8年度の理事が合志市と大津町です。令和9年10年度につきましては、理事が大津町と菊池市の予定です。令和9年度の熊本県社会教育研究大会熊本県公民館大会同大会がありますので理事になる大津町については、轟委員長とともに引き継ぎの方ですわねしっかり行う。また委員の皆様にも、参加の案内を送らせていただく予定でいますので、よろしく願います。以上になります。

(議長) ありがとうございます事務局より説明がありましたが、質疑はございませんでしょうか？ないようですので以上で本日予定しておりました報告議事、その他について全て終了しました。皆様のご協力により、速やかに進行しましたことを感謝申し上げます。ありがとうございます。それでは進行を事務局にお返しします。

(司会) はい。轟委員長、ありがとうございました。

社会教育委員の皆様にはそれぞれ図書館協議会など役割を分担していただいていますけども、人権教育の担当になられる方は特に、こちらの方を見ていただければと思います。7月25日が合志市の人権教育研究大会、12月5日が合志市人権フェスティバル、2月20日が人権フォーラム2027in合志市については、社会教育委員さんにもご案内を出そうと思っておりますのでぜひご参加の方をお願いしたいと思います。それでは令和8年度第1回合志市社会教育委員会議を終了いたします。

以上